

## 松高11期4人組のドイツ旅・写真日記（5）

### 自動車旅行へ

この日（7月28日）は近くのエスリングェンに宿泊。村尾君の努力でようやく自動車が手に入り、翌29日からは待望の自動車旅。アウトバーンを飛ばし、まずホーエンツォレルン城見学。これが凄い。ノイッシュバンシュタイン以上という村尾君の説明も宜なるかな。写真をお見せしたいのですが、全体を写したのがありません、絵はがきで失礼します。このお城は500メートル位の山の天辺に建てられています。



写真はアウトバーンのPAでのスナップ。左から勇人、公子、村尾君、撮影が田中君。

### 通りすがりのガストハウス

街道を自動車で走り、日暮れとともに宿屋（ガストハウス）を探す。窓に花を飾っているのが宿屋と聞き、良さそうな建物に「泊めて」と頼み、「うちは宿屋でない」と言われたり、建物は良さそうだが、牧場が近くて臭かったり、3軒目でようやく泊まれるガストハウスを見つけた。夕食を取り、外に出ると意外に良い街でした。街の名はイズニー。日本で言えば偶然泊まった街が馬籠だったという感じか。写真は夕食後の散歩風景。1泊朝食付きで一人4,500円。



ミュンヘンの夜・明日は日本へ

7月30日、イズニーを出てノイシュバンシュタインを見て午後ミュンヘン着。運転は全部村尾君のお世話になりました。明日はいよいよ帰国です。そこで夜はミュンヘンの街へ繰り出した。お目当ては、ヒトラーナチスが何度も集会を開いたというビアホールホーフブロイハウス。途中村尾君、提灯を見て急に気が変わり、先に日本料理で腹ごしらえをと「庄屋」に入る。



日本料理屋のカップル

この日本料理屋の隣のテーブルのカップル。近いうちに日本に行くと言っていたか、行きたいと言ったか、とにかくここでも村尾君、直ぐ友達になった。彼の凄い特技。(後ろの料理写真は鉄火丼外)

この夜のホテルはメリディアンで、5☆。朝食にはご飯があった。

### 爆発する中国

今回の旅行では、東洋系の顔立ち集団の5割は中国、3割は韓国、残りが日本、

という印象でした。中国は世界の工場としてお金を集め、人間は世界に向けて爆発的に拡散させている、そんな感じでした。



### 数独の流行

バーデンのホテルで、エレベータに乗り合わせた老婦人が私を指さして[SUDOKU,SUDOKU]という。しばらくして数独だと分かった。多分「お前は数独の国から来たのか(=日本人か)と言ったのでしょう。田中君は列車の中でドイツ人父子と数独で交流。数独は大流行のようです。昔の柔道がそうだったように、日本人を見たら数独の達人と思うみたいです。これから出かける方は練習して下さい。終わり